



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 SOMPOホールディングス株式会社
 コード番号 8630 URL <https://www.sompo-hd.com/>
 代表者 (役職名) グループCEO 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 櫻田 謙悟
 (氏名) 新倉 剛和

TEL 03(3349)6534

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,016,716	2.3	42,898	△41.0	30,564	△44.9
2019年3月期第1四半期	993,986	△2.0	72,770	97.0	55,512	105.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 8,791百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △6,685百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	82.15	82.10
2019年3月期第1四半期	146.89	146.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,073,696	1,760,044	14.4
2019年3月期	12,018,254	1,779,911	14.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 1,737,534百万円 2019年3月期 1,757,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	25.7	168,000	14.6	453.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.6「2. (6)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	373,330,489 株	2019年3月期	373,330,489 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,035,978 株	2019年3月期	904,330 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	372,014,255 株	2019年3月期1Q	377,907,122 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 補足情報	7
(1) 損益の状況（連結）	7
(2) 種目別保険料・保険金（連結）	8
(3) 有価証券関係（連結）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中間の通商問題などの成長に対する不確実性が高まりましたが、アメリカの景気は緩やかに拡大するなど、全体として緩やかな回復が続きました。わが国経済は、輸出などに弱さがみられたものの企業収益は底堅く推移し、また、雇用情勢の改善に伴う個人消費の持ち直しが継続しており、緩やかな回復が続きました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が9,139億円、資産運用収益が634億円、その他経常収益が393億円となった結果、前年同四半期連結累計期間に比べて227億円増加して1兆167億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が7,977億円、資産運用費用が75億円、営業費及び一般管理費が1,339億円、その他経常費用が345億円となった結果、前年同四半期連結累計期間に比べて526億円増加して9,738億円となりました。

以上の結果、経常収益から経常費用を差し引いた経常損益は、前年同四半期連結累計期間に比べて298億円減少して428億円の経常利益となりました。

経常利益に特別利益、特別損失、法人税などを加減した親会社株主に帰属する四半期純損益は、前年同四半期連結累計期間に比べて249億円減少して305億円の純利益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の連結総資産は、有価証券の増加などにより前連結会計年度に比べて554億円増加し、12兆736億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績につきましては、経常利益2,500億円、親会社株主に帰属する当期純利益1,680億円の見通しであり、2019年5月20日の決算短信で公表した連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	971,469	1,017,151
買現先勘定	64,999	54,999
買入金銭債権	11,869	13,913
金銭の信託	40,993	39,327
有価証券	8,012,734	8,071,798
貸付金	703,255	702,127
有形固定資産	355,144	371,983
無形固定資産	401,165	403,355
その他資産	1,447,194	1,392,492
退職給付に係る資産	207	230
繰延税金資産	15,663	12,792
貸倒引当金	△6,442	△6,475
資産の部合計	12,018,254	12,073,696
負債の部		
保険契約準備金	8,348,638	8,526,393
支払備金	1,559,910	1,559,668
責任準備金等	6,788,727	6,966,724
社債	510,383	510,306
その他負債	1,113,887	1,043,361
退職給付に係る負債	103,796	104,639
役員退職慰労引当金	31	30
賞与引当金	30,363	9,906
役員賞与引当金	261	—
株式給付引当金	1,347	1,073
特別法上の準備金	90,722	91,883
価格変動準備金	90,722	91,883
繰延税金負債	38,910	26,059
負債の部合計	10,238,342	10,313,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,045	100,045
資本剰余金	244,170	244,134
利益剰余金	712,745	724,001
自己株式	△2,902	△12,029
株主資本合計	1,054,058	1,056,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	763,859	747,615
繰延ヘッジ損益	6,449	6,089
為替換算調整勘定	△62,937	△68,862
退職給付に係る調整累計額	△3,551	△3,460
その他の包括利益累計額合計	703,820	681,382
新株予約権	632	551
非支配株主持分	21,399	21,958
純資産の部合計	1,779,911	1,760,044
負債及び純資産の部合計	12,018,254	12,073,696

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	993,986	1,016,716
保険引受収益	886,102	913,931
(うち正味収入保険料)	747,324	794,400
(うち収入積立保険料)	29,582	26,883
(うち積立保険料等運用益)	9,400	9,272
(うち生命保険料)	83,138	82,923
(うち支払備金戻入額)	13,600	—
資産運用収益	71,900	63,429
(うち利息及び配当金収入)	55,010	57,535
(うち金銭の信託運用益)	1,885	403
(うち売買目的有価証券運用益)	—	349
(うち有価証券売却益)	19,592	13,511
(うち積立保険料等運用益振替)	△9,400	△9,272
その他経常収益	35,983	39,355
経常費用	921,216	973,818
保険引受費用	748,295	797,791
(うち正味支払保険金)	379,876	378,702
(うち損害調査費)	34,640	34,183
(うち諸手数料及び集金費)	128,466	134,775
(うち満期戻金)	43,446	39,095
(うち生命保険金等)	21,948	22,339
(うち支払備金繰入額)	—	899
(うち責任準備金等繰入額)	138,709	185,166
資産運用費用	7,533	7,563
(うち金銭の信託運用損)	246	80
(うち売買目的有価証券運用損)	561	—
(うち有価証券売却損)	2,907	3,052
(うち有価証券評価損)	591	2,275
営業費及び一般管理費	134,415	133,945
その他経常費用	30,971	34,517
(うち支払利息)	3,471	3,601
経常利益	72,770	42,898
特別利益	51	651
固定資産処分益	51	651
特別損失	1,412	1,754
固定資産処分損	244	307
減損損失	—	258
特別法上の準備金繰入額	1,167	1,160
価格変動準備金繰入額	1,167	1,160
その他特別損失	—	28
税金等調整前四半期純利益	71,409	41,795
法人税等	15,780	10,770
四半期純利益	55,629	31,025
非支配株主に帰属する四半期純利益	116	460
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,512	30,564

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	55,629	31,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,242	△16,197
繰延ヘッジ損益	△539	△360
為替換算調整勘定	△55,649	△5,657
退職給付に係る調整額	168	98
持分法適用会社に対する持分相当額	△53	△116
その他の包括利益合計	△62,315	△22,233
四半期包括利益	△6,685	8,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,603	8,133
非支配株主に係る四半期包括利益	△82	657

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当社の海外連結子会社である Sompo International Holdings Ltd. の連結財務諸表において、従来は米国会計基準を適用しておりましたが、当社グループとして国際財務報告基準（IFRS）の任意適用を検討していることや他の海外連結子会社における会計基準の採用状況等を総合的に判断した結果、当第1四半期連結会計期間よりIFRSを適用しております。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

3. 補足情報

(1) 損益の状況(連結)

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	比較増減	増減率	
	(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)			
経常	保 険 引 受 収 益	886,102	913,931	27,828	3.1%
	(うち正味収入保険料)	(747,324)	(794,400)	(47,075)	(6.3)
	(うち収入積立保険料)	(29,582)	(26,883)	(△2,699)	(△9.1)
	(うち生命保険料)	(83,138)	(82,923)	(△214)	(△0.3)
	(うち支払備金戻入額)	(13,600)	(-)	(△13,600)	(△100.0)
	保 険 引 受 費 用	748,295	797,791	49,496	6.6
	(うち正味支払保険金)	(379,876)	(378,702)	(△1,174)	(△0.3)
	(うち損害調査費)	(34,640)	(34,183)	(△456)	(△1.3)
	(うち諸手数料及び集金費)	(128,466)	(134,775)	(6,308)	(4.9)
	(うち満期返戻金)	(43,446)	(39,095)	(△4,350)	(△10.0)
	(うち生命保険金等)	(21,948)	(22,339)	(391)	(1.8)
(うち支払備金繰入額)	(-)	(899)	(899)	(-)	
(うち責任準備金等繰入額)	(138,709)	(185,166)	(46,457)	(33.5)	
損	資 産 運 用 収 益	71,900	63,429	△8,470	△11.8
	(うち利息及び配当金収入)	(55,010)	(57,535)	(2,524)	(4.6)
	(うち有価証券売却益)	(19,592)	(13,511)	(△6,081)	(△31.0)
	資 産 運 用 費 用	7,533	7,563	30	0.4
	(うち有価証券売却損)	(2,907)	(3,052)	(144)	(5.0)
(うち有価証券評価損)	(591)	(2,275)	(1,684)	(284.7)	
益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	134,415	133,945	△470	△0.3
	そ の 他 経 常 損 益	5,011	4,837	△174	△3.5
	経 常 利 益	72,770	42,898	△29,872	△41.0
特別損益	特 別 利 益	51	651	600	1,172.1
	特 別 損 失	1,412	1,754	342	24.3
	特 別 損 益	△1,360	△1,103	257	-
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		71,409	41,795	△29,614	△41.5
法 人 税 等		15,780	10,770	△5,010	△31.7
四 半 期 純 利 益		55,629	31,025	△24,604	△44.2
非支配株主に帰属する四半期純利益		116	460	344	295.3
親会社株主に帰属する四半期純利益		55,512	30,564	△24,948	△44.9

(2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料(含む収入積立保険料)

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自 2018年4月1日 至 2018年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自 2019年4月1日 至 2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	116,341	14.0	△9.8	129,447	15.1	11.3
海上	23,399	2.8	△5.9	23,591	2.7	0.8
傷害	80,569	9.7	△2.8	75,909	8.8	△5.8
自動車	315,002	38.0	△2.5	314,776	36.6	△0.1
自動車損害賠償責任	74,382	9.0	△5.7	77,929	9.1	4.8
その他	220,319	26.5	2.3	237,360	27.6	7.7
合計	830,013	100.0	△2.9	859,013	100.0	3.5
(うち収入積立保険料)	(29,582)	(3.6)	(△4.0)	(26,883)	(3.1)	(△9.1)

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

正味収入保険料

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自 2018年4月1日 至 2018年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自 2019年4月1日 至 2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	92,414	12.4	△18.6	104,135	13.1	12.7
海上	28,259	3.8	△21.4	37,020	4.7	31.0
傷害	55,499	7.4	△2.8	52,762	6.6	△4.9
自動車	315,111	42.2	△2.5	316,086	39.8	0.3
自動車損害賠償責任	63,423	8.5	△12.9	66,679	8.4	5.1
その他	192,616	25.8	9.9	217,714	27.4	13.0
合計	747,324	100.0	△3.9	794,400	100.0	6.3

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

正味支払保険金

区 分	前第1四半期連結累計期間 〔自 2018年4月1日 至 2018年6月30日〕			当第1四半期連結累計期間 〔自 2019年4月1日 至 2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	58,394	15.4	△20.1	57,954	15.3	△0.8
海上	9,657	2.5	△31.8	10,834	2.9	12.2
傷害	24,351	6.4	△1.3	22,045	5.8	△9.5
自動車	162,095	42.7	△0.3	154,982	40.9	△4.4
自動車損害賠償責任	51,616	13.6	△2.5	47,542	12.6	△7.9
その他	73,762	19.4	△14.4	85,342	22.5	15.7
合計	379,876	100.0	△8.1	378,702	100.0	△0.3

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

(3) 有価証券関係(連結)

1. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

種 類	前連結会計年度 (2019年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)		
	連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額	四半期連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額
公 社 債	1,187,996	1,500,391	312,395	1,189,803	1,521,898	332,095
外 国 証 券	9,762	9,718	△44	9,818	9,842	23
合 計	1,197,758	1,510,109	312,350	1,199,622	1,531,741	332,118

2. 責任準備金対応債券

(単位:百万円)

種 類	前連結会計年度 (2019年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)		
	連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額	四半期連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額
公 社 債	370,080	409,926	39,846	378,770	429,415	50,644
合 計	370,080	409,926	39,846	378,770	429,415	50,644

3. その他有価証券

(単位:百万円)

種 類	前連結会計年度 (2019年3月31日)			当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)		
	取得原価	連結貸借 対照表計上額	差 額	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	差 額
公 社 債	1,976,899	2,174,560	197,661	2,010,650	2,224,680	214,029
株 式	517,749	1,266,725	748,976	502,377	1,187,864	685,487
外 国 証 券	2,566,511	2,667,429	100,918	2,765,166	2,887,988	122,822
そ の 他	70,165	75,812	5,646	71,635	77,616	5,980
合 計	5,131,325	6,184,528	1,053,202	5,349,829	6,378,149	1,028,319

(注)

前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
1. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含まれておりません。 2. 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。 3. その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について9,176百万円(うち、株式6,732百万円、外国証券2,444百万円)減損処理を行っております。 なお、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。	1. 同左 2. 四半期連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。 3. その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について2,211百万円(うち、株式1,938百万円、外国証券238百万円、その他34百万円)減損処理を行っております。 なお、有価証券の減損にあたっては、原則として、四半期決算日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。